

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

### 取扱上の注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

### メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

### 付属品

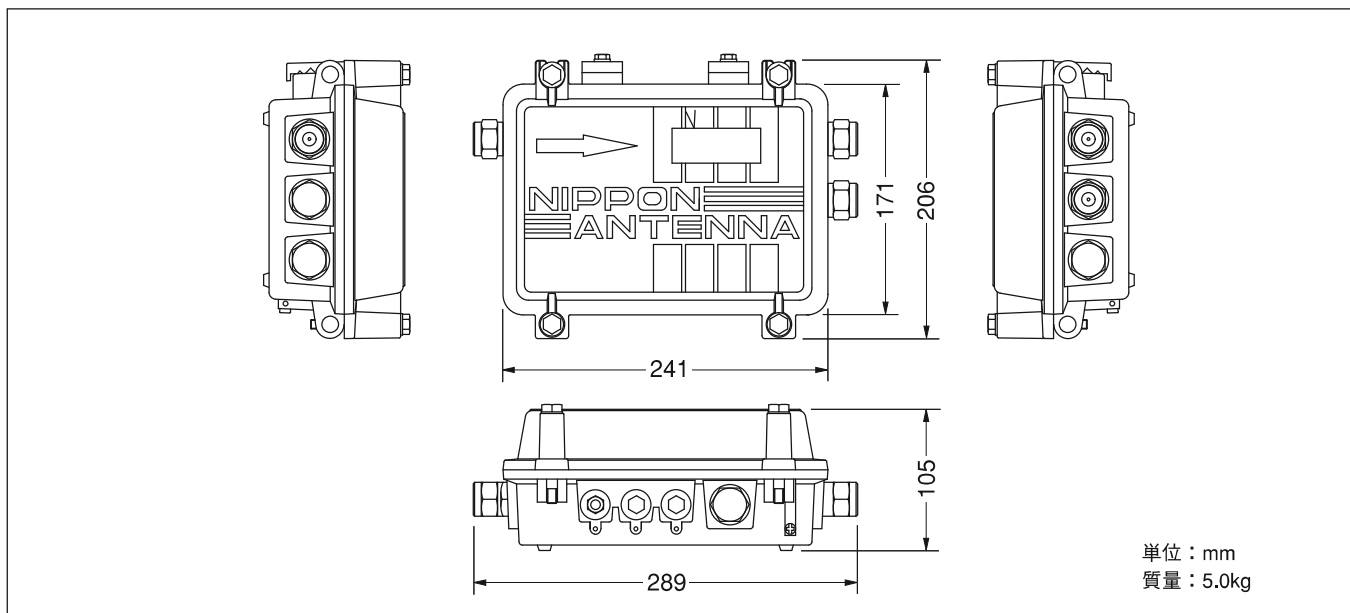
FT-TA-1……………2個

## 取扱説明書

### 特長

1. 本器は、NHK仕様に基づいて、テレビ共聴用に開発された電源供給器で、テレビ共聴用アンプへ交流低電圧電源を供給するための機器です。
2. 一次電圧(入力電圧)はAC48V、57Vに対応しています。
3. AC48V、57Vで運用している施設に、AC30V対応の機器を導入する場合に最適の機器です。
4. 周波数帯域は70~770MHzに対応しています。
5. アルミダイキャストケースを使用しており、防水性、耐久性に優れています。
6. ハウジングケース内の2本のユニット取付軸をゆるめるだけで、ユニットだけを取りはずすことができますので、保守が容易におこなえます。
7. 入力・出力電圧チェック端子がついていますので、入力・出力電圧の確認が容易におこなえます。

### 外観および寸法図



# 安全上のご注意

## 絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」、「施工説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告		絵表示の例	
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。			△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。			⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
			●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

## 警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



●本器を設置する際は、十分な安全を確保したうえで工事をおこなってください。事故やけがの原因となります。



●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●本器の上面カバー（接続端子部カバーは除く）をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源の供給を停止して、電源線を本体からはずしてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



●万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源の供給を停止して、電源線を本体からはずして販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源の供給を停止して、電源線を本体からはずして販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

## 注意

●本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



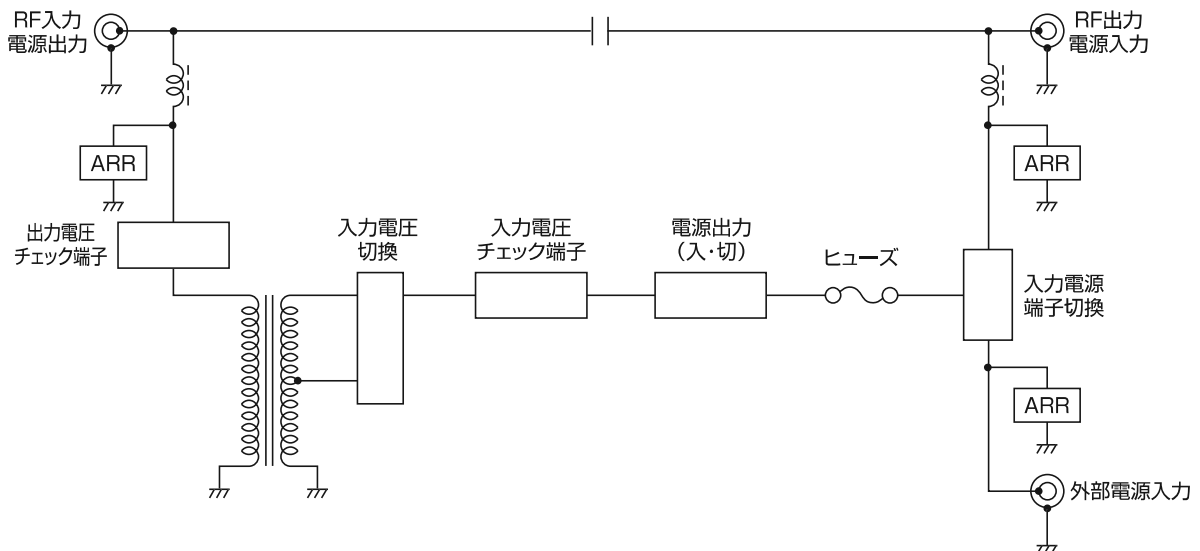
●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



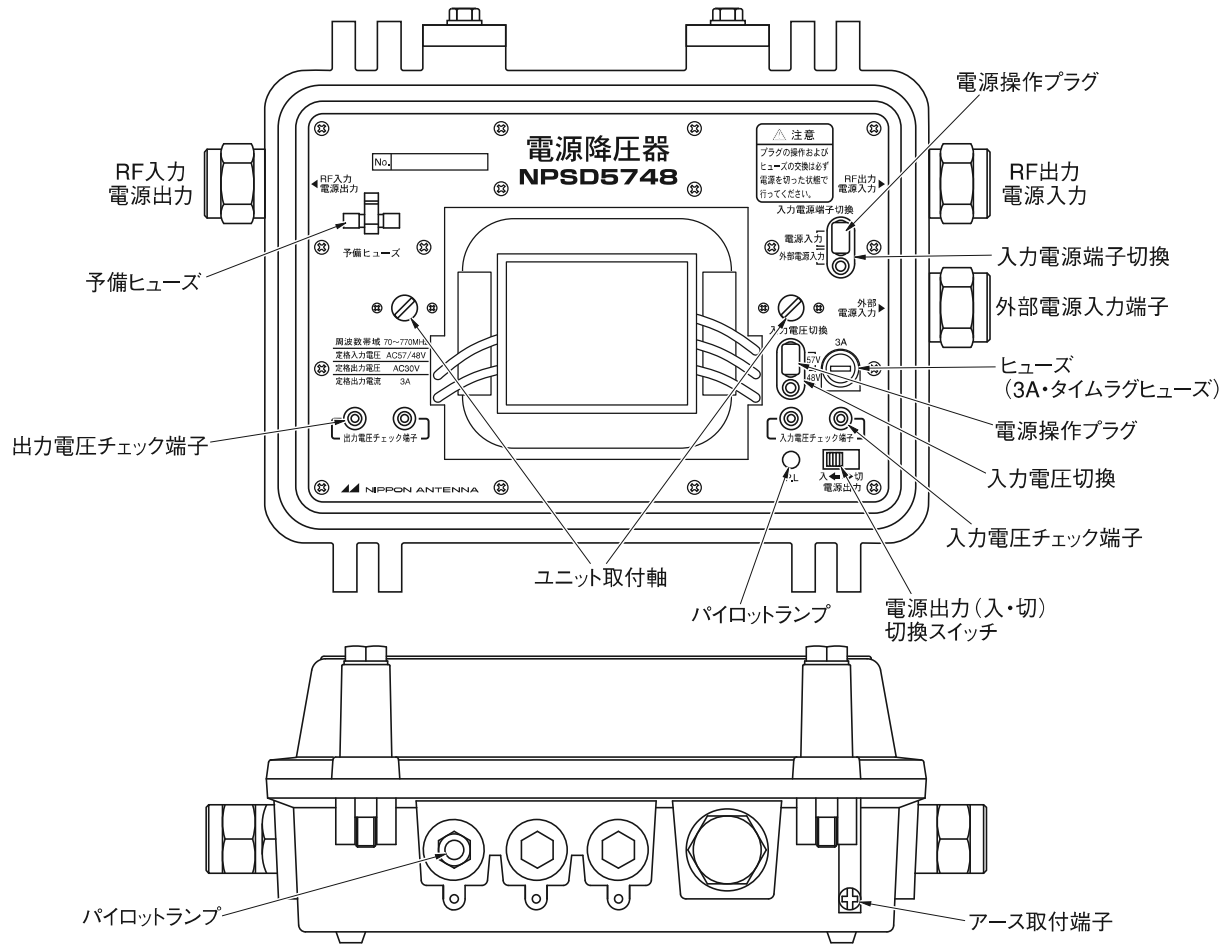
●ぬれた手で電源線の接続をしないでください。感電の原因となることがあります。



## ブロックダイアグラム



## 各部の名称



●電源操作プラグを操作することにより、入力電源端子・入力電圧を切換えることができます。

**⚠ 注意** プラグの操作およびヒューズの交換は、必ず電源を切った状態でおこなってください。

## 性能規格

項 目	性 能		備 考
周 波 数 帯 域 (MHz)	70~230	230~770	
挿 入 損 失 (dB)	0.5	1.0	
電 圧 定 在 波 比	1.5以下		
入 力 電 圧 (V)	AC57/48		
出 力 電 圧 (V)	AC30		
最 大 出 力 電 圧 (V)	AC33		無負荷時
出 力 電 流 (A)	3		
定 格 負 荷 (VA)	90		
効 率 (%)	85以上		
耐 雷 性 (kV)	±15 (1.2/50 $\mu$ s)		
使 用 温 度 範 囲 (°C)	-20~+40		

# 施工説明書

## 関連法規

この製品は有線テレビジョン放送法などが適用されます。

## 設置場所・条件

- 高温(40℃以上)の場所、有毒ガスなどの発生する場所はさけてください。
- 電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁波を受ける場所をさけてください。
- 本器の設置場所は、熱のこもる場所をさけてください。
- メンテナンスに容易な場所を選定してください。

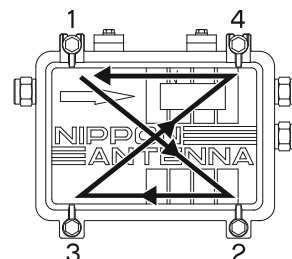
## 蓋の開閉方法

### ●蓋を開く場合

上下4本のボルトを右図のように対角線方向に指で回る程度までゆるめた後、上方の2本のボルトのみをゆるめていきますと、本体よりボルトが外れ蓋は手前に開きます。

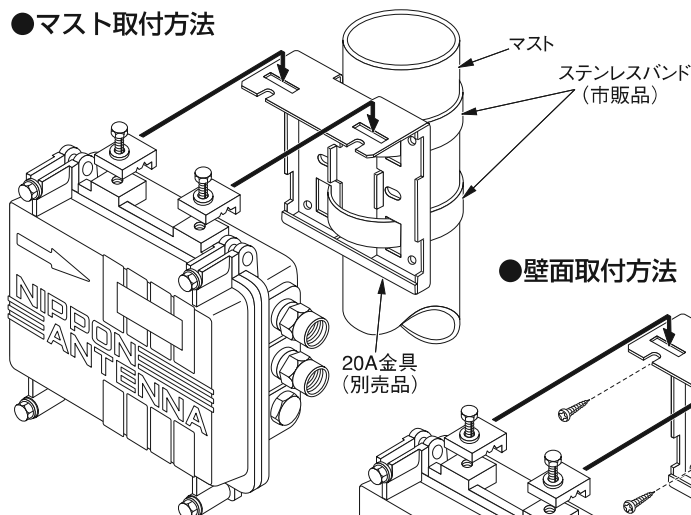
### ●蓋を閉じる場合

蓋を開く場合と同様に4本のボルトを対角線方向に徐々に締め付けてください。締め付けトルクは70~80kgf・cm(7.2~8.1N・m)で均一に締め付けてください。



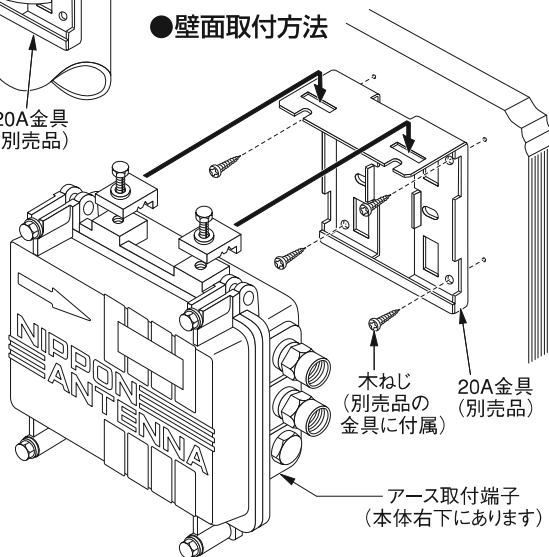
## 取付方法

### ●マスト取付方法



本体上部左右にある止め金具の六角ボルトをゆるめ、止め金具の凸部を20A金具の上部四角穴に差し入れ、止め金具の六角ボルトを左右均等に充分締め付けて取付けてください。

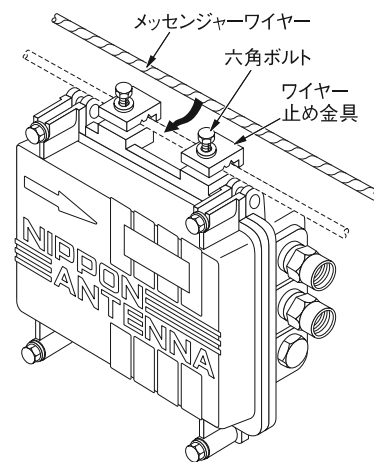
### ●壁面取付方法



アース線の取付けは、アース取付端子(アース線差込穴径4mm)に所定のアース線の外被を約20mm剥ぎ、取付穴に差し込み、押えビスをしっかりと締め込んで完了です。  
接地が不十分ですと避雷回路が働かず、機器や施設の故障などの原因になることがあります。

### ●メッセンジャーワイヤーへの取付け

本体上部左右にあるワイヤー止め金具の六角ボルトをゆるめ、金具と本体の間にメッセンジャーワイヤーを挟み、取付位置を確認後、止め金具の六角ボルトを左右均等に充分締め付けて完了です。



お客様窓口専用ダイヤル

**(03) 3893-5243**

ご利用時間 9:00~18:00(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

情報通信が仕事です。

**日本アンテナ株式会社**

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03) 3893-5221(大)

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。  
D844003200 平成20年12月